

平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立東館小学校

ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○		
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」		教師の研修 ・国語科研究の充実 ・職員研修の充実	(4) 3
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○		
		思いやりの心・たくましい心 ・思いやりの心の育成 ・よりよいものを目指す向上心の育成 ・活躍の場・認め合いの場の充実	(3) 4

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲, 成果○)
① 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校訪問と学区別分科会の実施 ● 小学校訪問と学力向上のための対策 ・学習指導改善のための具体的方策の紹介 ・家庭学習についての情報交換 	() 昨年 ○ ○ ○ ○	○各校の取り組みについて知り、共通理解を図ることができた。 ▲学力向上のため、小中連携してもっと行えることがないか考え、各校が共通理解をして取り組めるとよい。
② 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究仮説に沿った授業の提案と検証 ・指定訪問授業における全校での授業研究 ・諸検査への取り組みと分析・活用・結果の向上 ・パワーアップタイムの実施 ・全校テストとしての「東小っ子テスト」の実施 ・学習の約束の共通理解と定着，家庭学習の手引き，評価カードの活用，ノート展 ● 各教科での言語活動や朝のスピーチタイムの充実 ・全校音読の取り組み ・推薦図書を紹介，読書カード，読み聞かせボランティアの活用 	○ ○ ○ ◎ ◎ ◎ ○ ◎ ○	○活用する力につなげていくために，基礎基本の定着を目指した授業を行うことができた。 ○諸検査への取り組み後，結果の分析を行い，それを生かした事後指導ができた。 ▲各教科での言語活動は，ねらいに合わせて，それに適したものを選んでいきたい。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)